

第 33 回メカトロニクス制御技術委員会 議事録(案)

■メカトロニクス制御技術委員会

日時：2021 年 5 月 7 日(金) 17:00～18:57

会場：ZOOM による Web 遠隔会議

出席者（敬称略）：内村，岩崎，桂，浦川，竹内，鈴木(雅)，松家，残間，永田，関口，大西，弓場井，石川，横倉，長津，北吉

【配布資料】

- 33-0 第 33 回 議事次第
- 33-1 第 32 回 議事録
- 33-4-1 IPEC2020 AppFormOS Track (MEC)
- 33-4-2 IPEC2020 AppFormOS Track (IIC)
- 33-4-3 IPEC2020 AppFormOS Track (Natori)
- 33-6-1 研究会参加者数計上マニュアル 210408v1
- 33-6-2 【サンプル】研究会参加申込みフォーム
- 33-6-3 01 研究会参加者名簿 202104 版
- 33-7-1 研究調査運営委員会への報告書類 1 (2021-A-04-03_MEC.doc)
- 33-7-2 研究調査運営委員会への報告書類 2 (mec_iinkai.xlsx)

【議事】

1. 前回議事録の確認
 - ・内村先生より委員長就任のご挨拶があった後，前回議事録の確認がなされ，承認された。
2. 技術委員会の委員名簿と任期の確認
 - ・任期の確認が行われ，次に任期を終えるのが弓場井先生であることが確認された（現在 2 期目の 5 年目）。
3. 退任委員(柳原様)の後継委員(大橋様)について
 - ・大橋様の委員就任が承認された。
4. IPEC2022 の OS について
 - ・IPEC2022 の OS の提案に関する経緯について内村先生よりご説明があった。IPEC のトピックはパワーエレクトロニクスに関するものが中心だが，日本におけるモーションコントロール研究のプレゼンスを示すために，MEC にも OS を提案してほしいとのご依頼があったとのことであった。
 - ・IPEC の TT : Mechatronics の Topic として，既にモーションコントロール，精密サーボ，ハプティクスが挙げられているため，OS のタイトルが重複しないようにする必要があることがご説明された。そのため，内村先生より SS のタイトルとしては Motion control を中心として包括的なタイトルとしてはどうかとのご提案があった。
 - ・IPEC で発表した論文の拡張版の JIA への投稿を促すために，著者に海外の方を含めてほしいとのご依頼があったことが報告された。
 - ・SS オーガナイザーは，内村先生と各調査専門委員会の委員長にご担当をお願いすることとなった。

5. IIC および IIS 技術委員会との連携について

- ・MEC, IIC とともに近い研究分野を含む IIS とともに交流を計り, 研究を活性化してゆくことを目的とした連携のお話があった。
- ・早急な課題ではないが, MEC, IIC, IIS などロボットを技術分野として扱っているため, これらを各委員会で共有するとともに, 重複を解消しつつ, 新たな技術, 新たな委員会を立ち上げることに, また, 電気学会の規定で技術委員会の数に上限があることなどが3委員会連携の背景としてあることが説明された。
- ・新たな委員会については, 新設ではなく統合の形で進めなければ, 人手が足りなくなってしまうのではないかとのご意見があった。

6. 研究会参加者数の計上方法について

- ・研究会の参加の有料化を見据えた事前準備として, 研究会参加者数の計上方法を厳密にする必要があるとのことであった。
- ・「研究会参加者数計上ルールについて」に基づいて行う必要があり, 早ければ次回9月の精密サーボ研究会で導入する必要がある可能性がある。

7. 研究調査運営委員会への報告書類について

- ・11月に見学会を予定している(場所は未定)。
- ・国際活動計画として IPEC22 の OS 提案を追記することが確認された。
- ・D 部門 HP の注目論文の更新時期について, 依頼があった際に随時更新することが確認された。

8. モーション委員会, ハプティクス委員会, 精密サーボ委員会の活動報告

(D 部門大会 OS, シンポジウムについても確認)

- ・浦川先生より, モーション委員会の活動報告がなされた。3月10日(SAMCON 会期中)にハプティクス委員会, 精密サーボ委員会と合同で委員会を実施したこと, 並びに12月11日にハイブリッド形式でハプティクス委員会との合同で研究会を予定していることが報告された(会場は神田のサニー会議室を予定)。
- ・桂先生より, ハプティクス委員会の活動報告がなされた。D 部門大会でのシンポジウムの提案について報告がなされた。また, 次回の全国大会のシンポジウムについてはモーション委員会が担当することが確認された。
- ・熱海先生の代理で浦川先生から精密サーボ委員会の活動報告がなされた。第2回委員会は5月27日に zoom を用いての開催を予定しており, 研究会は9月7日開催予定であることが報告された。

9. その他, フリーディスカッション

- ・MEC の HP の更新について, 委員名簿, 研究調査のページなど更新する必要があることが確認された。また更新については, 担当を横倉先生から長津幹事へ引き継ぐこととなった。
- ・吉浦様より, 工場見学など技術情報収集に関する活動が拡充されていると企業の方が就任しやすいのではないかとのご意見があった。
- ・大西先生より, 参加者の集計方法など, 学会活動における事務作業の効率化を行う必要があるのではないかとのご意見があった。